

OHMIYA ecology

エコ活動を通して人を育てる

環境保全
活動
Green
initiatives

地域貢献
活動
Collaboration

寄付・募金
活動
Charity



環境活動レポート

対象：2023年4月～2024年3月

私たちは、関わる全ての人の笑顔を繋ぐ、三方良しのモノづくりで優しい社会の発展に貢献します

ご挨拶

株式会社オーミヤは、1958年に設立され、設立以来、人のライフラインと言われる水に関わる製品の開発、製造をしてきました。

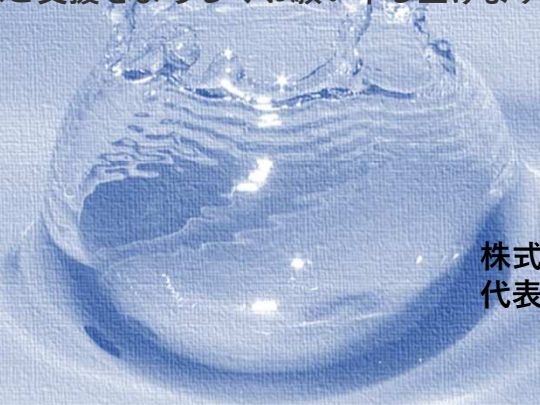
現在も、「ライフライン」に関わるモノづくりという基礎は変わりませんが、地球温暖化による災害、高齢化社会でいかに働きやすい職場を実現するか、という今まさに変化している社会に対して、必要とされる新しい価値の商品開発、製造をしています。

どれだけ社会が変化しても、人が生きていく限り「ライフライン」は必要です。生活をする上で欠かせない「ライフライン」に関わる商材を扱うメーカーとして、品質管理を第一に、今後も時代の変化を感じ、時代が求める「在って良かった」と言われるモノづくりを行っていきます。

また働く仲間にとって多くの時間を過ごす会社だからこそ、ひとりひとりが仕事にやりがいを持てる、また成長ができる東大阪一働きやすい会社を目指して運営していきます。

お客様、仕入先様、従業員、関わる方に喜んでいただける企業創りを行うために、たゆみない努力を今後も重ねて参ります。

どうぞ今後とも変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。



株式会社 オーミヤ
代表取締役 道野 弘樹

株式会社オーミヤの歩み

- 1958年1月 株式会社 近江屋として設立
- 1968年4月 日本工業規格（JIS）工場となる
- 1978年6月 日本水道協会検査工場となる
- 1984年1月 業容拡大に伴い「株式会社 オーミヤ」に改称
- 1998年6月 関東地区サービス拡大の為「関東オフィス」開設
- 2001年10月 永澤金属を合併し、大阪府東住吉区に住吉工場（農機事業部）を開設
- 2003年10月 関東営業所を埼玉県新座市に移転
- 2003年10月 [ISO9001認証取得（本社工場）](#)
- 2005年7月 業容拡大に伴い住吉工場を大阪府住之江区に移転
- 2009年10月 関東地区サービス拡大の為、(株)山下商会を合併
- 2010年9月 本社工場と住吉工場を統合し、東大阪市水走（みずはい）の新工場へ移転
- 2010年10月 管材事業部／農機事業部として業務展開を図る
- 2011年9月 大阪府により経営革新計画承認
- 2015年4月 管材事業部と農機事業部を一つに統合
- 2015年8月 関東営業所を東京都豊島区に移転、東京営業所として開設
- 2017年9月 東京営業所を東京都江東区に移転
- 2018年2月 [大阪府ものづくり優良企業賞2017 優良企業賞を受賞](#)
- 2019年3月 資本資金を3000万円に増資
- 2020年6月 業容拡大に伴い、東大阪水走（みずはい）の事業用地（920㎡）を購入
- 2021年3月 健康経営優良法人2021に認定
- 2021年10月 [令和3年度 経営革新計画承認企業に認定](#)
- 2021年12月 配送業務集約の為、東京外部倉庫を閉鎖
- 2023年5月 第二社屋カラフルファクトリーを開設
- 2023年8月 株式会社 三木商会を合併、三木商会カンパニー事業部を開設
- 2024年3月 [健康経営優良法人2024に認定](#)

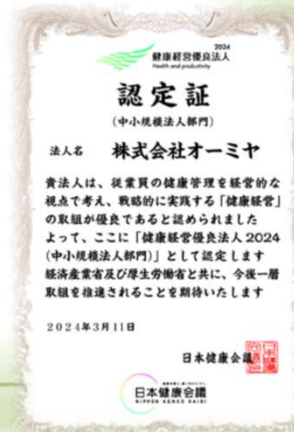


大阪ものづくり優良企業賞 2017

【優良企業賞】
株式会社オーミヤ 様

賞状は大阪府中小企業振興庁委託事業として
「大阪府ものづくり優良企業賞2017」において
貴社の経営 優良企業賞に認定されましたので
ご表彰します

賞状授与式
大阪府中小企業振興庁長官 松井 一郎



環境方針

地球に優しい、100年先の未来にも誇れるものづくり、ひとづくりを行う。

- 1.環境のことを考えられる人づくりの為、社員教育を実施する。
- 2.資源の循環を理解し、リサイクルを徹底する。
- 3.地球環境に優しいものづくりの為、不良を削減する。
- 4.不要なエネルギーを削減する為、日々継続的に環境システムを改善する。

制定：2019年4月1日
株式会社 オーミヤ
代表取締役 道野 弘樹

更新内容	更新年月日	担当
4.「不要なゴミ」⇒「不要なエネルギー」へ変更	2021.4.1	三澄
4.「最優先」⇒削除	2024.4.1	三澄

概要

事業所名	株式会社 オーミヤ		
代表者	代表取締役	道野 弘樹	
事業所	オーミヤ本社	大阪府 東大阪市 水走 3-5-10	
	三木商会カンパニー カラフルファクトリー	大阪府 東大阪市 水走 3-5-26	
	東京営業所	東京都 豊島区 池袋本町 4-29-5	
連絡先	本社	TEL:072-962-3661	FAX: 072-964-0227
	三木商会カンパニー	TEL:072-962-8000	FAX: 072-962-8666
	カラフルファクトリー	TEL:072-968-8772	
	東京営業所	TEL:03-6907-2010	FAX: 03-6907-2011
環境管理責任者 及び連絡先	DX総務部 部長 出貝 圭美		
	e-mail	tdegai@ohmiya.co.jp	
担当 及び連絡先	加工技術課 品質管理 三澄 信之		
	e-mail	nmisumi@ohmiya.co.jp	
ホームページ	http://ohmiya.co.jp		
事業内容	水道配管継手、農業用資材ならびに各種ワーキングウェアの製造販売 非鉄金属材料の販売および非鉄金属原材料の回収		
企業コンセプト	衣食住の総合メーカー		
事業規模	資本金：30,000千円（2019年3月増資） 従業員：51名（2024年3月現在）		



アクセス

【電車でお越しの場合】

オーミヤ本社 : 近鉄けいはんな線 (地下鉄中央線直通) 吉田駅徒歩約7分
三木商会カンパニー : 近鉄けいはんな線 (地下鉄中央線直通) 吉田駅徒歩約10分

東京営業所 : 東部東上線 下板橋駅徒歩約5分 北池袋駅徒歩約7分
JR埼京線 板橋駅徒歩約7分

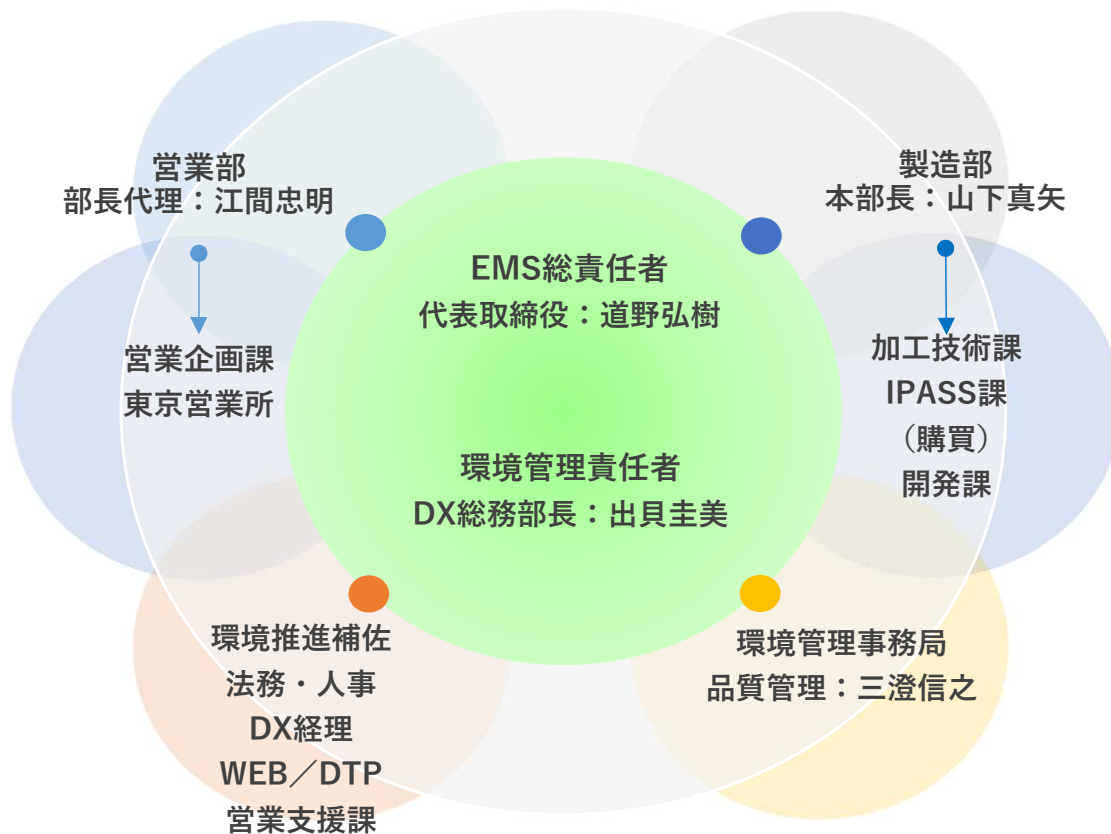
【車でお越しの場合】

オーミヤ本社 : 阪神高速13号 東大阪線 中野出口約5分
三木商会カンパニー : 阪神高速13号 東大阪線 中野出口約6分

東京営業所 : 首都高速5号池袋線 北池袋出口約8分



環境経営組織



役割	責任と権限
EMS総責任者 本部長	* 環境方針の策定と全従業員への通知
	* 環境管理責任者の任命
	* 運用に必要な人材、設備、費用、時間の準備
	* 全体の取り組みの評価と見直し（環境システムのレビュー）
環境管理責任者	* 環境活動の取り組み結果を社長へ報告
	* 一般的な教育の計画と実施
環境推進補佐 環境管理事務局	* 環境活動の取り組み結果や進捗情報をHP上への掲載や社内通達を行う
	* 一般的な教育の計画の立案や環境管理責任者のフォローを行う
	* 環境データの集計と取りまとめ
	* 環境関連の文書作成と記録
	* 外部からの環境に関する苦情や要望の受付と対応
	* 環境活動実績把握
本部長	* 自部門の環境活動の管理を行う
各課員	* 環境方針の理解と環境に対する取り組みの重要性を認識する
	* 決められた事を守って、積極的に環境活動への参加を行う

オーミヤとSDGs【一覧】



項目 / SDGs	3	4	5	6	7	8	9	11	12	13
	すべての人に健康と福祉を	質の高い教育をみんなに	ジェンダー平等を実現しよう	安全な水とトイレを世界中に	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	働きがいも経済成長も	産業と技術革新の基盤をつくろう	住み続けられるまちづくりを	つくる責任つかう責任	気候変動に具体的な対策を
年次有給取得率向上						●				
CO ₂ 排出量削減 「電力使用量削減」					●			●	●	●
CO ₂ 排出量削減 「ガソリン消費量削減」					●				●	●
産業廃棄物の削減									●	●
製品不良率の削減									●	●
在庫回転率の向上									●	
紙の使用量削減									●	
水の使用量削減									●	
5S活動						●			●	
資格支援制度		●								
物資回収					●					
就業支援事業提携						●				
リサイクル「切粉」									●	
Eco検定資格推進										●
職場の環境づくり			●							

環境目標

- 環境方針を踏まえ、2023年に新たに目標を設定、以後毎年1%減で算出。
- 二酸化炭素排出係数：0.434kg-CO2/kWh

目標項目	単位	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
二酸化炭素排出量	Kg-CO2	100,000	99,000	98,010	97,029	96,059
電力使用量	KWH	200,000	198,000	196,020	194,059	192,119
ガソリン消費量	ℓ	9,016	8,926	8,837	8,748	8,661
産業廃棄物	t	9.07	8.98	8.89	8.80	8.71
製品不良数	個	1000	990	980	970	960
在庫回転率	%	1.0	1.0			
水使用量	m ³	600	594	588	582	576
紙の使用量	枚	48,750	—	—	—	—

環境活動計画

目標項目	活動項目	具体的な主な取り組み内容	担当部署
二酸化炭素排出量	電力消費量削減	メガソーラー（太陽光パネル）設置	全社
		エアコン設定温度（冷房27℃ 暖房21℃）	DX総務部
		不要照明の消灯・残業削減（工場）	全社
	ガソリン消費量削減	アイドリングストップ。急発進・急停止の禁止 納品・配達ルートの検討・営業エリアの再考	営業 営業
産業廃棄物	事務資材消費量削減	コピー用紙両面使用・封筒の再利用	DX総務
	リサイクルの有効活用	運送パレット・ダンボールや新聞紙の再利用	製造部
製品不良率	未確認不良撲滅	製作刃物の耐久性を検証し、破損予防 材質特性を把握し製作内容を材質に沿って変更	加工技術
在庫回転率	回転率1.0を目指す	在庫状態を日々把握しながら、在庫金額削減	IPASS課
水使用量	使用に関する社内啓蒙	手洗い・トイレ使用時の節水	全社
紙の購入量	使用に関する社内啓蒙	購入量25%減を目標に掲げ実施	DX総務

環境活動結果

■ 対象：二酸化炭素排出量、電力使用量、ガソリン消費量、産業廃棄物

目標項目	単位	2022年	2023年	
		前年	結果	達成度
二酸化炭素排出量	Kg-CO2	146,547	91,490	👍
電力使用量	KWH	293,268	171,115	👍
ガソリン消費量	ℓ	9,016	7,083	👍
産業廃棄物	t	6.54	5.56	👍
製品不良数	個	2,645	1,113	👍
在庫回転率	%	1.34	1.12	あと少し(^_^;)
水使用量	m ³	604	580	👍
紙の購入量	枚	65,000	25,000	👍

※二酸化炭素排出係数：0.434 kg-CO2/KWh 「関西電力排出係数」

※二酸化炭素排出量（昨対）：工場へのソーラーパネル設置効果が大きい。

※ガソリン消費量は大阪府平均165円を基準に算出。

CO2削減量

$$\begin{aligned} &\rightarrow 111\text{MWh} \times 0.434 \text{ t-CO}_2/\text{MWh} (\text{※排出係数}) \\ &= \underline{\underline{48 \text{ t}}} \end{aligned}$$

※環境省 令和5年度版調整後CO2排出係数
関西電力：0.434（t-CO2/MWh）より算出



環境活動結果

■ 削減効果

太陽光パネル設置により、経済効果とCO2削減効果の両方を実現

【年間】

発電量合計 [MWh/year]	自家消費量 [MWh/year]	余剰電力量 [MWh/year]	需要合計 [MWh/year]	太陽光カバー率 (太陽光からの電力/需要合計)
111	79	32	300	26%

221223~231205 実績
118MWh



経済効果

- 2.5円/kWh x 79MWh = 19.7万円
→初期投資ゼロなので費用対効果は無限大

環境貢献

- CO₂削減効果 ... 48 t-CO₂/year*
- カーボンニュートラル比率 (111MWh/300MWh) = 37%

※環境省 令和5年度版調整後CO2排出係数 関西電力：0.434 (t-CO₂/MWh) より算出

・デマンド

昨年 107kW vs 今年 88kW (2023年10月現在)

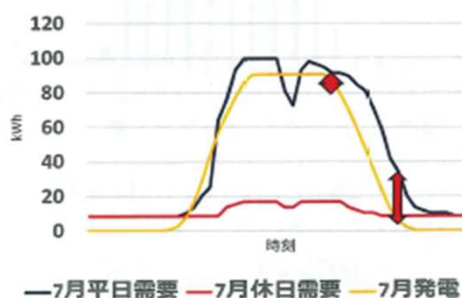
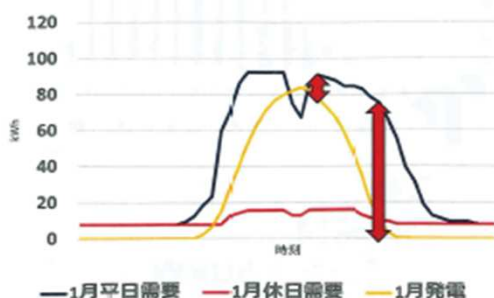
・経済メリット

(107kW-88kW) × 2,043円/kW・月 = 3.88万円/月
年間46万円

モデル・ティでんき自家消費1kWhあたりの単価に換算すると

6.2円/kWh (年間推定自家消費量79,070kWhより算出)

デマンド削減イメージ



ものづくり

- 当社では環境に配慮した銅合金を削って製品を作るものづくりを
実践しています。

◆材料に含まれる4wt%以下の鉛が規制対象外（RoHs対応）となっています。

項目	砲金RoHs対応材 化学成分：wt (%)						
element 成分	Cu	Sn	Pb	Zn	Fe	Ni	P
Spec	84.5	4.0	0.3	4.0	0.3	1.0	0.5
規格	90.0	6.0	max	8.0	max	max	max
Lot No 溶解番号	86.52	4.23	0.06	7.64	0.03	0.16	0.08

※鉛（Pb）の含有量max0.3（%）に対し、含有量0.06（%）の砲金材を使用し製作

- ◆カドミウムを75ppm以下に抑える事でヨーロッパで施行されているRoHs
（電子・電気機器に含まれる特定有害物質の使用制限）に対応しています。
- ◆国内の主な各メーカーも環境規制値として75ppm以下を推奨されています。

項目	真鍮RoHs対応材 化学成分：wt (%)						ppm
element 成分	Cu	Pb	Fe	Sn	P+Ni	Zn	Cd
Spec	59.0	1.0	0.8	2.3	0.01	残部	75
規格	64.0	4.0	max	max	1.9		max
Lot No 溶解番号	62	2.54	0.08	0.26	0.17	Rem	18

※Cd（カドミウム）の含有量max75ppmに対し18ppmの真鍮材を使用し製作



ものづくり

- 当社は工場の「暗い・地味・つまらなさそう」というイメージを変える為
カラフルファクトリーを始動致しました。

✿地元テレビ局の特集で紹介されました😊

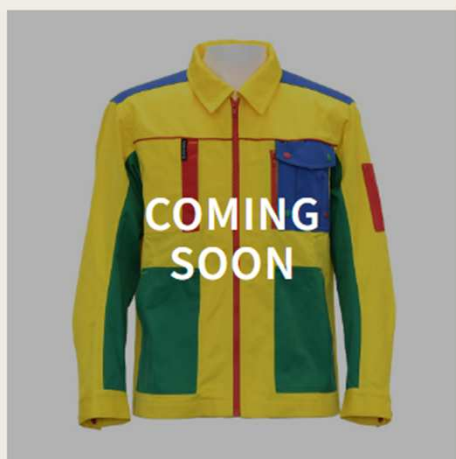
RED BRAVERS



BLUE JETS



YELLOW UNITED



GREEN ANGELS



明るい作業着が工場を変える「カラフルファクトリー」の公式サイトです。
|カラフルファクトリー (ohmiya.co.jp)

資格支援

■ 当社は支援制度を設け従業員の資格の取得を応援しています。

取得資格	等級	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
★ ビジネス実務マナー検定	2	4名	5名	5名	4名	
★ ビジネス実務マナー検定	3	1名	1名	1名	1名	
★ ビジネス文章検定	2	4名	4名	5名	4名	
★ 秘書検定	2	4名	5名	5名	4名	
★ コミュニケーション検定	1 (上級)	2名	2名	2名	2名	
	3 (初級)	2名	2名	2名	2名	
★ 日商簿記検定	2	2名	1名	1名	1名	
	3	3名	2名	2名	3名	
★ 日商PC検定	3	1名	1名	1名	1名	
★ 日商プログラミング検定	—	1名	1名	1名	2名	
★ MOS検定「word」	—	2名	2名	2名	4名	
★ MOS検定「excel」	エキスパート	—	—	1名	1名	
★ MOS検定「excel」	スペシャリスト	—	—	1名	6名	
★ Power Point 2016	—	—	—	1名	1名	
★ QC検定	3	3名	3名	3名	3名	
★ なにわなんでも検定	—	4名	4名	4名	4名	
★ HSK（中国語）口頭試験	中級	1名	1名	1名	1名	
★ Eco検定	—	14名	14名	21名	19名	
★ 玉掛け	—	5名	6名	6名	13名	
★ クレーン	—	5名	6名	6名	13名	
★ 第一種衛生管理者	—	0名	1名	1名	1名	
★ 色彩検定	2	0名	1名	1名	1名	
★ 色彩検定	3	0名	1名	2名	1名	

社会支援

■ 微力ながら社会への支援活動を継続しています。

◆日本ユニセフを通じ義援金の寄付




2015年より継続し寄付を行っています。

◆使い捨てカイロの収集に協力



使用済みの使い捨てカイロで世界の水を綺麗にするプロジェクトに賛同しています。

※Go Greenへ寄付致しました。

 hungerfree.net

◆ハンガーフリーワールドを通じ寄付



飢餓に直面する人々の自立支援を行っています。

◆ペットボトルの回収と収集



ワクチンを必要とする方々や医療機器や輸送費に役立てられています。

✿世界の子どもにワクチンを日本委員会へ寄付致しました。

◆工場周辺の清掃活動を継続して実施しています



コミュニケーション

■ 様々な交流を行い社内の活性化を推進しています。

◆ 経営方針説明会で従業員の活動を称え、表彰制度を設けています(^.^)♪。



◆ 月一回、勉強会を開催し若手の成長をサポートしています(..)φメモメモ。



◆ みんなで旅行に行った思い出の一幕です!(^^)!



◆ 年末に恒例の餅つき大会を行い、楽しいひと時を過ごしました。



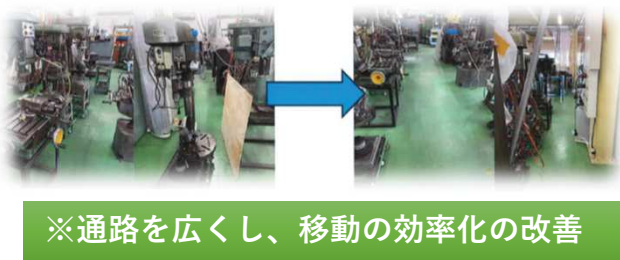
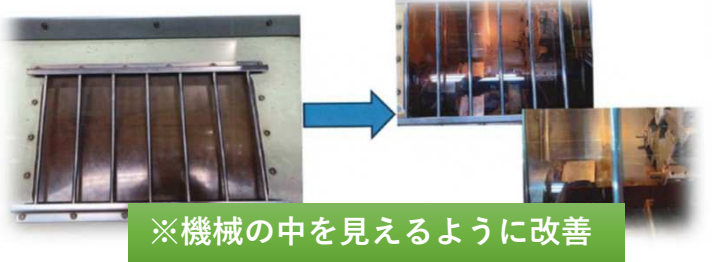
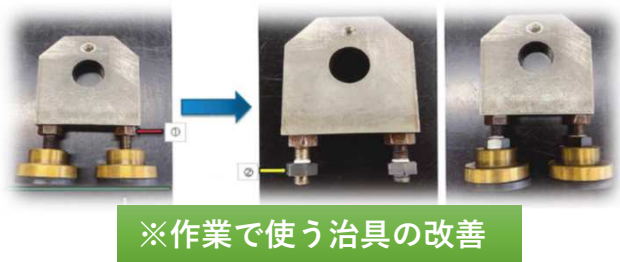
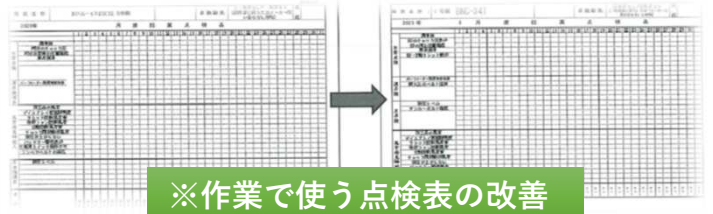
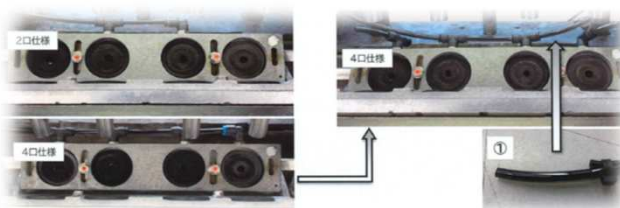
職場の改善

■ 日々、現場の改善活動を行っています。

◆働く人の負担を軽減する為に、ITの導入を進めています。



◆現場の作業者が自ら改善を行っています。



環境関連法規の順守

- 当社は環境関連の規則を遵守しています。

◆法的義務がある主な環境関連法規

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
産業物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物
騒音規制法	コンプレッサー
振動規制法	NC旋盤、コンプレッサー
水質汚濁法	機械油の保管
下水道法	使用書
消防法「危険物」	危険物の保管（届け出基準以下）
フロン排出抑制法	空調機
顧客要求事項	品質管理

◆違反・訴訟等

- 環境関連法規性等の順守状況評価の結果、環境関連法規は遵守されていました。
- 関係各所からの指摘も無く、訴訟もありませんでした。
- 外部や地域からの環境上の苦情・要請等はありませんでした。

株式会社 オーミヤ
環境管理責任者 出貝圭美

環境活動結果の評価レビュー

振り返りと次年度に向けて

◆振り返り

2024年3月期（67期）においては、2023年5月に新社屋カラフルファクトリーの竣工、8月にグループ会社の非鉄金属材料問屋の株式会社三木商会を合併するなど組織として変化の年でした。

新社屋のカラフルファクトリーには竣工後、10月にソーラーパネルを設置し、本社工場と同様に日照時間の長い4-9月においては、自社発電電力で業務時間中の電力を賄える状況となっています。

実績として本社工場では、二酸化炭素排出量が年間で48 t 削減した効果が見込まれ、再生可能エネルギーによるモノづくりが一步前進したと考えられます。

またDXと併せて紙での印刷、保管を減らすため、オンライン請求書サービスの導入や、タブレットおよびスマホ端末を現場に設けることにより、67期通期においては、紙の購入枚数が25,000枚となりました。これは、前期に比べて62%削減、前々期と比較すると75%削減の効果が出ています。来期に向けて今期の最後には、最も紙の使用枚数が多かった製造現場にクラウド図面管理サービスを導入。工場内のネットワーク環境を整備し、次期に向けてのペーパーレスおよびDX化の推進が進んでいます。

◆次年度に向けて

太陽光発電およびペーパーレスの取り組みは、継続しての効果が得られると考えられます。そのため月次での定点管理を行います。定点観測により25%以上の増減（異常値）が出た際には原因究明とその対策を実施していきます。

近年の夏の高温化傾向により、空調が備え付けられていない本社1F工場棟においては現場従業員の負担が増加しています。そのため、2024年8月には、本社1F工場棟に空調機を4-5台新設。日照時間が長い期間のため、多くは再生可能エネルギーで発電した電力を使用できますが、電力使用量においては夏期に上昇することが見込まれます。環境と同時に社員の健康管理、働く環境の整備もまた企業にとって重要な課題と考え、人そして環境が調和できるよう事業を展開していきます。

代表取締役
道野 弘樹